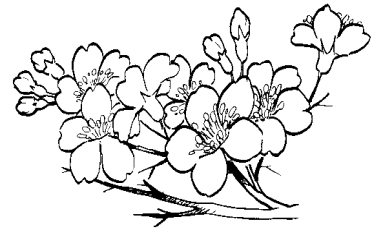


進路だより



2026 年 9 月 11 日
第 14 号

第3回の進路希望調査を行います。本日9月11日（金）に配付しますので、保護者の方とよく相談の上、9月17日（木）までに提出してください。「進路のしおり」を参考に、正式な高校名やコース名を記入するよう気を付けてください。

◇高校生活レポート

今回は、「市立札幌平岸高等学校」と「北海道札幌白石高等学校」に通う人のレポートを紹介します。

【市立札幌平岸高等学校 普通科 普通 コース】

生活について

起床時刻⇒ 5：30 家を出る時刻⇒ 7：30
通学にかかる時間⇒ 親の車で学校まで20分
帰宅時刻⇒ 16：30（6時間授業）、17：30（7時間授業）
家庭学習時間⇒ 2～3時間

授業について

いつもは、1時限が50分だが、短縮授業の日は1時限が45分になり、授業が終わる時間が少しずつ早くなる。

テストについて

定期テストは、6月・8月・11月・2月と年4回ある。

中学校生活と高校生活の違い

スマホの持ち込みができる。帰りの学活が終了したら、使用できる。その他の時は、先生に許可をもらえば使えることもある。

費用について

入学金⇒ 4,200円 入学時の納入金（入学金以外）⇒ 5,650円
教科書・副教材代⇒ 約50,000円 制服・ジャージ代⇒ 95,610円
交通費⇒ 月額8,000円 クロムブック代⇒ 約50,000円

市立札幌平岸高校の良いところ

隣接している小学校とのプロジェクトがある。小さい子と話すスキルを身に付けたい人にお勧め。（参加は任意。）部活動も豊富で、兼部もできる。生徒会の人も兼部している。

中学生へのアドバイス

- ①英単語、漢字、古文単語のテストが、市立札幌平岸高校では毎週ある。英単語は、中学生の時に勉強したのもも沢山出題されるから、今頑張っておくと、後で少し楽。
- ②春休み中に、数学だけでも予習しておいたほうがいい。高校では、とても授業の進み方が速い。
- ③高校では中学生の時よりも、毎日の課題がとても多いので、部活動もしたい人はしっかり考えるべき。(高体連などでの欠席は、特別扱いになるけど、休んでいる間も授業は進むので、その分自分でする自習が必要になる。)
- ④クロムブックを授業やテストで使うことが多いため、タイピング技術があると有利。タイピングの自信がないなら、練習しておいて、ある程度はできるようにする。

【北海道札幌白石高等学校 普通科】

生活について

起床時刻⇒ 6:00 家を出る時刻⇒ 7:05 登校時刻⇒ 8:35 まで

通学方法⇒ 南郷 18 丁目から地下鉄で 10 分、地下鉄白石駅から高校までバスで 20 分

中学校生活と高校生活の違い

ノートよりもタブレットを使うことが多い。クラスによって、教科の先生が違う。

他学級や他学年の人と一緒に昼食を食べることができる。学級数が多く合同授業が多い。

費用について

入学金⇒ 5,650 円 入学金以外の入学時の納入金⇒ 28,000 円

教科書代⇒ 27,119 円 副教材費⇒ 7,097 円 毎月の交通費⇒ 10,800 円

パソコン代⇒ 48,600 円 部活動費⇒ 5,000 円+2,500 円(ジャージ代)

講習会や補修について

英語検定・漢字検定が1年に3～4回、高校である。授業を休んでしまった時に、先生に頼んで補修を受けることができる。

北海道札幌白石高校の良いところ

部活動では、学年関係なく仲が良い。地理のテストでは、YouTube 生配信で答えを教えてくれる先生がいる。先生が優しく、クラスの仲が良い。進学について、先生がたくさんアドバイスしてくれる。自由にできることが多い。

中学生へのアドバイス

英検など検定ものは、取得しておいたほうが良い。学校見学会や説明会などには、行ったほうが良い。自分のランクより少し高い高校を目指す。→モチベーションが上がるし、もしかして高いランクの高校へ行けるかもしれない。行けなくても、自分のランクぐらいの高校へは行ける。受検が終わったら、高校の参考書などを読んで予習すると良い。

※ 協力してくれた卒業生の皆さん、ありがとうございました。